

甲府市の温室効果ガス排出量【2018(H30)年度】について

本市では、市内全域において発生する二酸化炭素などの排出量を抑制するため、「甲府市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。

本計画では、本市の温室効果ガス排出量の状況や、省エネルギーへの取組等を踏まえ、2008（H20）年度を基準年度として2030（R12）年度までに基準年度比25%削減することを目指しています。

これに基づき、2018（H30）年度に関する本市全体における温室効果ガスの排出状況を公表します。

※2019（R1）年度以降、統計に用いるデータが未集計。

（1）総排出量と部門別排出量

2018（H30）年度の温室効果ガスの排出量は、999千t-CO₂でした。

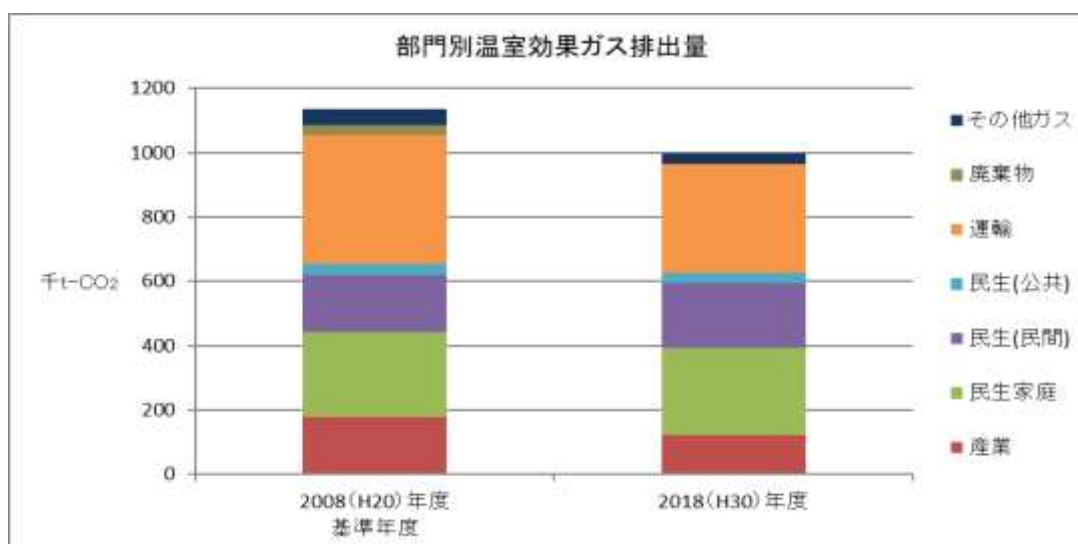
基準年度2008（H20）年度に比べて、12.0%減少しています。

部門別温室効果ガス排出量

単位：千t-CO₂

部門	2008(H20)年度 基準年度	2018(H30)年度	
		排出量	基準年度比
産業	177	121	-31.6%
民生家庭	266	270	1.5%
民生(民間)	175	202	15.4%
民生(公共)	37	34	-8.1%
運輸	401	338	-15.7%
廃棄物	31	0	-100.0%
その他ガス	48	35	-27.1%
合計	1,135	999	-12.0%

※四捨五入のため、合計値が合わないことがあります。



(2) 温室効果ガスの種類別排出量

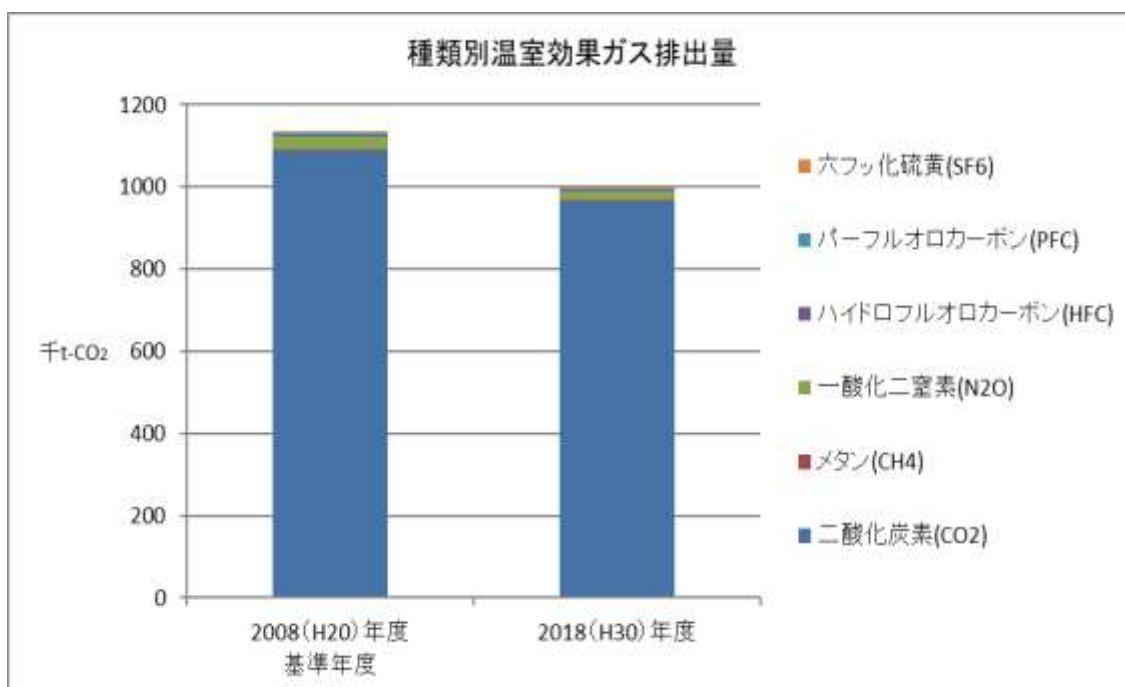
2008 (H20) 年度、2018 (H30) 年度の温室効果ガス排出量の約 96.5%を二酸化炭素が占めています。

種類別温室効果ガス排出量

単位: 千t-CO₂

温室効果ガス	2008 (H20) 年度 基準年度		2018 (H30) 年度		
	排出量	排出量比	排出量	排出量比	基準年度比
二酸化炭素(CO ₂)	1,087	95.8%	964	96.5%	-11.3%
メタン(CH ₄)	5	0.5%	4	0.4%	-22.6%
一酸化二窒素(N ₂ O)	33	2.9%	22	2.2%	-33.9%
ハイドロフルオロカーボン(HFC)	3	0.2%	2	0.2%	-4.0%
パーフルオロカーボン(PFC)	4	0.3%	3	0.3%	-5.6%
六フッ化硫黄(SF ₆)	4	0.3%	4	0.4%	-5.4%
合計	1,135	100.0%	999	100.0%	-12.0%

※四捨五入のため、合計値が合わないことがあります。



(3) 総排出量（排出係数一定）と最終エネルギー消費量

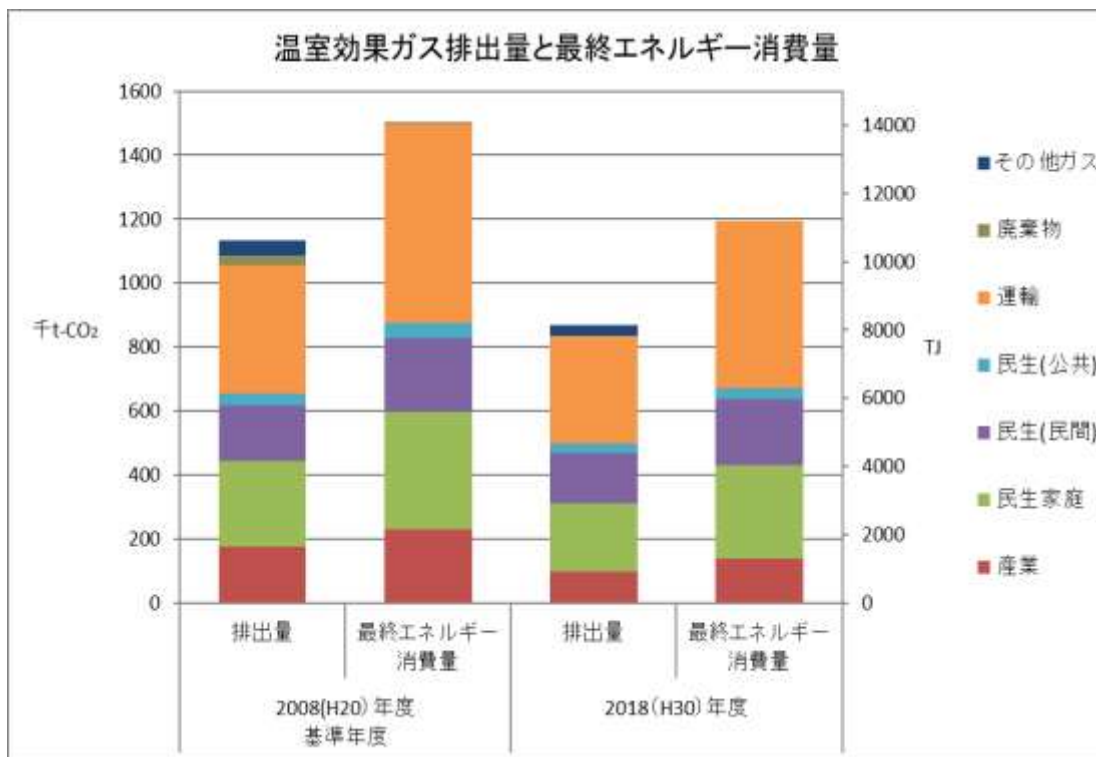
排出係数の増減に左右されずに各年度の温室効果ガス総排出量の大小を比較するためには、排出係数を一定にする方法や、最終エネルギー消費量で比較する方法があります。

排出係数を2008（H20）年度の数値（0.324）に固定した場合、排出量の推移は下のようになります。

温室効果ガス排出量と最終エネルギー消費量

単位：千t-CO₂（排出量）、TJ（最終エネルギー消費量）

部門	2008(H20)年度 基準年度		2018(H30)年度			
	排出量	最終エネルギー消費量	排出量		最終エネルギー消費量	
				基準年比		基準年比
産業	177	2,154	98	-44.6%	1,299	-39.7%
民生家庭	266	3,426	213	-19.9%	2,725	-20.5%
民生(民間)	175	2,178	156	-10.9%	1,938	-11.0%
民生(公共)	37	452	30	-18.9%	334	-26.1%
運輸	401	5,834	337	-16.0%	4,901	-16.0%
廃棄物	31	38	0	-100.0%	0	-100.0%
その他ガス	48	0	35	-27.1%	0	
合計	1,135	14,083	869	-23.4%	11,196	-20.5%



2018（H30）年度の排出量は基準年に比べて23.4%減少、最終エネルギー消費量は基準年に比べて20.5%減少しています。